

センサネットワークとは

センサは、温度、電流、光などの情報を測定し、そのデータを私たちに提供してくれます。このセンサは、複数の点在した場所に設置されることが多く、従来のセンサ配線では、非常に大量のケーブル資源と配線作業が必要でした。そのためセンサと周辺機器に通信機能を入れることにより新しい利用方法が生まれました。これを「センサネットワーク」と呼んでいます。センサネットワークは、人間で言えば、末梢神経のような存在です。各種センサは、神経ネットワークにより脳に伝達されます。またセンサネットワークは、身近な生活に関わる環境から人間が踏み込めない環境まで幅広い分野での利用が期待されています。



エニワイヤ センサネットワークの特長

トポロジーフリー(分岐制限なし)

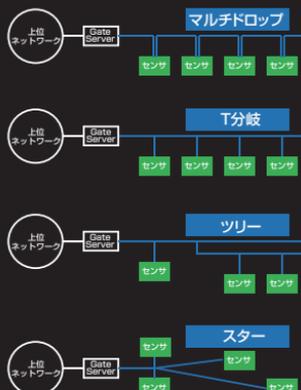
マルチドロップ接続方式をはじめT分岐、ツリー、スターなど様々な分岐方式に対応しています。

メディアフリー

ノイズ耐性が高いAnyWireは伝送ケーブルを限定しません。汎用電線や敷設済みの既設配線などが使用できます。

リアルタイム保障

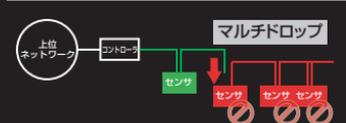
トータルフレーム方式での伝送の為、1フレームに全データが格納されます。システム設計時の伝送サイクルタイム計算が簡単です。



動作時のノード脱着が可能

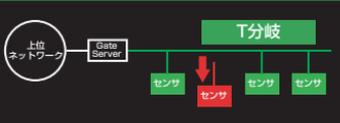
運用状態でも、他ノードに影響を与えることなくノードの追加や取り外しが可能。メンテナンスや増設などの際にもシステムを停止させません。

従来リモートI/O 通信方式



活線での接続と切り離しが困難
他のリモートI/O に障害発生し通信不可

AnyWire センサネットワーク



活線で接続と切り離しが可能
他のターミナルは障害なく伝送

コネクションフリー

電源をとめずに施工、ゴミも出ません。

リンクコネクタの特長と使い方

- ・ 圧接なので電線の途中からでも分岐出来る
- ・ 電線を切らない / 被覆を剥かないのでゴミが出ない
- ・ オス / メスの区別がなく同じ型式で分かりやすい
- ・ リンクコネクタで直接接続できるターミナルがある



スリーブに電線をはさみます 電線の途中でも終端でも OK
専用工具でクランプして圧接
T分岐、4分岐、延長が可能 作業時間の大幅な短縮を実現

エコロジー対応

AnyWireを使用すれば新規に設置するケーブル資源の削減と既設システムで利用されたケーブルの再利用が可能です。エニワイヤは、使用済み製品の再資源化と様々なオートメーションフィールドにおける資源削減に取り組み、循環型社会の実現を目指しています。



施工時にゴミを出さない

New Sensor Network Technology